

彫 刻 ワークショップ

木の温故知新

～いにしえの^{ちえ}智慧を、古代道具と木から読み解く～

第一線の彫刻家が明かす、「古代道具」と「木」の秘められた魅力

日本の伝統的木彫刻の背景には、受け継がれてきた「道具の工夫」や「木を活かす先人の智慧」が息づいています。
現代を代表する彫刻家・三宅一樹氏を迎え、職人の技と古代道具の成り立ちを目前で紐解きます。

参加
体験あり

講師紹介

彫刻家

三宅 一樹(みやけ いっき)



多摩美術大学大学院博士後期課程修了、博士号取得。
現在、世田谷美術館美術大学講師

三宅一樹 神像彫刻展「八雲立つ」 壺中居-KOCHUKYO

https://kochukyo.jp/exhibition_sp/2026_5/

開催概要

日時 11月22日(日曜日)
9:30 ~ 12:00(受付9:15~)

会場 平櫛田中美術館 講習室

定員 40名
(事前申込制・先着順)

参加費 1,000円
(特別展観覧料別途)

申込 10月20日(火)~11月21日(土)
電話、メール、電子申請にてお申し込みください。

お申し込み方法

10月20日(火曜日) 受付開始!

【お電話】
0866-62-8787

【メール】
dencyu@city.ibara.lg.jp



電子申請

※定員になり次第締め切りますのでお早めにお申し込みください。